

平成30年度事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

特定非営利活動法人山村塾

1 事業の成果

- ・活動コース事業のリニューアル、各会議の見直しに取り組み、それぞれについて進展があった。事業数の整理は引き続き取り組み中。
- ・笠原棚田米プロジェクト6年目について、制度をリニューアルしスタートすることができた。メディア掲載や他の被災地のモデルとなるなど、間接的な波及効果も見られた。
- ・単年度赤字からは脱却したが、黒字化することはできなかった。収益向上のためには、赤字事業の改善に取り組む必要がある。
- ・2019年度の認定NPO法人を目指し、寄付の呼びかけを行い、PST（パブリック・サポート・テスト）上の寄付者数の目標を達成することができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	事業費 の金額 (円)
環境保全ボランティア事業	行事・里山ミニワーク・子どもキャンプ事業	年39日	八女市	延べ202名	参加者 延べ928名	3,668,333
農山村又は中山間地域の振興を図るための人材育成及び交流事業	障がいをもった人にもできる森づくり活動事業	通年（月2回）計19回	八女市	2名	活動参加者 延べ166名	153,556
	福岡県森林づくり活動安全講習会の実施	7月～1月 全12回	福岡市 北九州市 久留米市 八女市	5名	受講者延べ 184名	1,991,886
	自伐林家育成研修の実施	8月～3月 全9回	久留米市 八女市	5名	受講者8名	3,064,019
	奥八女芸農プロジェクト（九州大学SALとの連携事業）	8～9月	八女市	5名	活動参加者 延べ177名	681,727

	研修受入れ事業	通年	八女市	5名	視察7回、体験等6回、講演等7回 計 817名	930,216
	薪ボイラー販売事業	通年	八女市	2名	視察受入3回 2ヶ所に導入	1,845,183
農山村又は中山間地域の振興を図るための農産物の生産及び販売事業	自社生産販売事業 ・ラッキョウ ・棚田米生産	通年	八女市	5名	笠原地区住民 約1000名 一般市民多数	862,328
	笠原の農産物販売事業 ・笠原棚田米プロジェクト ・農産物カタログ	通年	全国	4名	笠原棚田米サポーター 89名 棚田米農家9軒	7,580,896
	農地保全事業 ・笠原棚田牧場 ・棚田の草刈り	通年	八女市	5名	一般市民多数	706,997
国内及び海外の団体との連携による環境保全活動	合宿ボランティア事業	合宿 年間延べ 117日、3 回	八女市 宮若市	5名	合宿参加者 23名、活動日 数117日、延 べ638人日	1,544,130
	農林地管理受託事業	通年	八女市 宮若市	3名	農林地所有者、ワーク キャンプメン バーとボラ ンティア、活 動日数29日、 延べ170人日	256,230
	パッチワークの森づくり 事業	5回	八女市	4名	活動参加者 延べ106名	1,206,965
	他団体との連携事業	通年	八女市	3名	主に11団体に 参加、一般 市民多数	663,302
	他団体の事務受託事業	通年	八女市	1名	笠原地区住 民	174,167
子どもの健全	山村塾子どもキャンプ	※行事・里山ミニワーク・子どもキャンプ事業に含				-

育成を図る事業	「山村たんけんキャンプ」の実施	む					
	こもれびの家学童保育受入れ	※研修受入れ事業に含む。					-
まちづくりの推進を図る事業	※実施予定なし	—	—	—	—	-	
災害時の被災者の救援や生活支援及び復興事業	笠原復興プロジェクト	通年	八女市	1名	笠原地区住民 約1000名	83,577	
	他地域の災害支援事業	5~3月	朝倉市黒川地区	1名	朝倉市黒川地区住民約 120世帯	232,209	
全体	Panasonic NPO サポートファンド、助成額 2,000,000円	4~12月	八女市、 県内	14名	山村塾全体	2,138,449	
全体	職員寮「えんがわ」	通年	八女市	2名	職員2名	939,538	